

雲心月性

大槻ワールドへようこそ



Camnet マガジンをお楽しみにの皆様、マガジン版「雲心月性」です。大槻は岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤める6度目の春が過ぎました(単身赴任中)。穏やかな日常の中で音楽や自然と向き合いながら過ぎ行く時を楽しんでいます。このコラムは二か月分なのでリアルタイムな様子ではなく、一年前(2025年)のメモリーをお伝えします。



新庄村ふれあい公園のライラック。ステキな色合いで和みます。



新庄村ご出身の彫刻家・金盛秀禎先生の個展が Ogawa Art Gallery にて開催。鑑賞に行ってきました。子どもの情景としてのシリーズ「terracotta」もありました。



倉吉市に新設の鳥取県立美術館、アンディ・ウォーホルの《ブリロ・ボックス》(5点)の購入金額では話題になりました。最初の企画展、ワンダフル。



さて田植えが終わっていています。特にもひめのもちは早いですね(村の過半数は糯米)。



真庭市田原山上、普門寺「あじさい祭り」blue day LIVE です。休憩を挟んで2時間歌い続けました。



道の駅がいせん桜新庄宿でみつけたサルナシの人形〜ひめのもちに次ぐ村の推しです。

さて、ネットラジオ「雲心月性」との連携企画でサブスクリリースしていないオリジナル曲の歌詞を紹介して、二か月間のラジオでは、それぞれ別バージョンのピアノ弾き語りを紹介するというのを続けて来ていました。しかし、今回は最近、ふと目にした歌詞、あるいは作曲依頼を受けた歌詞の楽曲をラジオの方でもピアノ弾き語りを一時休止して紹介するようにしています。その歌詞を紹介します(3月号以降のラジオでも紹介していますがマガジン版での掲載が間に合いませんでした)。

① 香る朝 作詞：哀原 深 (Aihara Shin)
パンの匂い 目覚める朝
キッチンには 君の笑顔

ぶきっちょな とりどりのパン
君 お手製の 朝ごはん
焦げてるのも イビツなもの
君からの愛 香る朝

今度一緒に 僕も一緒に
君とパンを 焼いていいかな？
早起きして とりどりのパン
君と作る 朝ごはん
「また作ろう」 笑う君に

僕も何だか 嬉しくて
ぶきっちょな とりどりのパン
君と作る 朝ごはん
焦げてるのも イビツなもの
二人の愛の 香る朝

② インフル・コロナをやっつけろ！ 作詞：大石 智洋 (川崎医科大学臨床感染症学教授)

今年も寒い季節になった
お正月来るのとてもたのしみ
そんな季節にやってくる
そいつはみんなに襲い掛かる
そいつの名前はインフルエンザ
毎年そいつはやってくる
インインインフル インフルエンザ
みんなで手洗いマスクをつけて、
インインインフル インフルエンザ
よく寝てよく食べ撃退だ

こいつが現れ世界が混乱
そしていろいろ変わったね
三蜜 Goto 今聞かないけど
オンライン今も続いているね
そいつの名前は新型コロナ
冬と夏にもやってくる。
コロコロコロナ 新型コロナ
まだまだ手ごわい気を付けないと
コロコロコロナ 新型コロナ
インフルと共に撃退だ
インフルエンザ新型コロナ
毎年毎年こいつが現れ
つらいことなどあるけれど
みんなと一緒に予防をすれば
病気はきっと減っていくグッバイ！
インフルコロナ

①は岡山県美作市の KODA Gallery & Pan さん……灯心会(岡山県津山市・真庭市を中心に障がい者の自立支援を行う団体)の「編んだパンでん展+(プラス)」に作曲者：未定として掲示してあった作品。障害者アート支援に取り組む松田氏を存じ上げていたので作曲編曲してみました。②は前職時(川崎医科大学衛生学)に学友会関係で知己となった先生からの依頼で作りました。どれがお好み？つてことで3バージョン作ってみました。

プロフィール 大槻 剛巳 (おおつき たけみ)

- 1956年：京都府福知山市生まれ
- 1970年：京都府陸上競技大会100mハードル2位・KBS近畿放送AMラジオでリスナーの歌詞採用
- 1972&75年：NHKあなたのメロディー出演
- 1974年：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
- 1977年：YAMAHA神戸との連携で楽曲制作依頼
- 1981～2021年：川崎医科大学血液内科～衛生学
- 1992～1996年：米国留学(ミネソタ大学&NIH)
- 1997&2024年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作・準佳作で「岡山の文学」に掲載
- 2009年：Camnetラジオ：パーソナリティー開始
- 2011年：Camnetマガジン：連載開始
- 2014年：サブスクにて自作自演アルバムリリース開始
- 2021年：新庄村診療所所長(現職)

♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで